



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 トレーディア株式会社

コード番号 9365 URL

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古郡 勝英

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長

(氏名) 山口 勝

TEL 078-391-7170

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	10,363	△3.2	24	△71.1	39	△61.7	56	△13.7
27年3月期第3四半期	10,702	1.7	85	15.6	104	15.2	64	27.8

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 18百万円 (△91.5%) 27年3月期第3四半期 217百万円 (60.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	3.82	—
27年3月期第3四半期	4.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	9,879		2,544		25.8	
27年3月期	9,972		2,599		26.1	

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 2,544百万円 27年3月期 2,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,520	1.4	150	69.9	150	1.7	120	32.6	8.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	14,700,000 株	27年3月期	14,700,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	43,350 株	27年3月期	42,846 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	14,656,650 株	27年3月期3Q	14,657,612 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を受けております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中国を始めとするアジア新興国等の景気減速懸念や原油価格の下落の影響等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループはこのような状況下におきまして、顧客ニーズに柔軟に対応するとともに、積極的な営業展開に努めてまいりましたが、総取扱量は前年同期比2.1%減少し、売上高は103億63百万円余(対前年同期間3億39百万円余減)となりました。損益面につきましては、売上高が減少したことにより、営業総利益は前年同期間比2.6%減少し7億89百万円余(対前年同期間20百万円余減)となりました。営業利益は前年同期間比71.1%減少し24百万円余(対前年同期間61百万円余減)、経常利益は前年同期間比61.7%減少し39百万円余(対前年同期間64百万円余減)の計上となりました。特別損益では、出資金売却益を64百万円余、関係会社清算損を9百万円余計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期間比13.7%減少し56百万円余(対前年同期間8百万円余減)の計上となっております。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

①輸出部門

輸出部門におきましては、機械機器製品が減少しましたが、雑貨が増加したことにより、輸出部門の売上高は前年同期間比1.2%増加し24億60百万円余、セグメント損失は81百万円余(前年同期間はセグメント損失56百万円余)の計上となりました。

②輸入部門

輸入部門におきましては、雑貨が減少したことにより、輸入部門の売上高は前年同期間比5.0%減少し39億30百万円余、セグメント利益は6百万円余(前年同期間はセグメント利益4百万円余)の計上となりました。

③国際部門

国際部門におきましては、国際輸出は、北米、メキシコ向け機械ならびに機械部品が不調であったことに加え、インド向け機械、自動車部品の荷動きが低迷したことにより、国際輸出部門の売上高は前年同期間比4.5%減少し9億95百万円余の計上となりました。国際輸入は、ベトナムからの衣料、雑貨品の取扱いを伸ばしましたが、主力の中国からの原料、家電製品の低迷に加え、北米、東南アジアからの原料、雑貨品が落ち込んだことにより、国際輸入部門の売上高は前年同期間比3.0%減少し28億46百万円余の計上となりました。その結果、国際部門の売上高は前年同期間比3.4%減少し38億41百万円余、セグメント利益は前年同期間比46.7%減少し48百万円余の計上となりました。

④その他

船内荷役、港湾関連及び倉庫業等の売上合計は前年同期間比10.2%減少し1億97百万円余、セグメント利益は50百万円余(前年同期間はセグメント利益46百万円余)の計上となりました。

(注) 上記のセグメントの営業収入には、セグメント間の内部営業収入66百万円余を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ92百万円余減少し、98億79百万円余となりました。流動資産は1億16百万円余増の35億99百万円余、固定資産は2億9百万円余減の62億79百万円余であります。流動資産増加の主な要因は、売掛金の減少がありますが、立替金及び仮払金の増加等によるものであります。固定資産減少の主な要因は、減価償却による減少及び投資有価証券の減少等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ23百万円余減少し、45億66百万円余となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ、14百万円余減少し、27億68百万円余となりました。流動負債減少の主な要因は、営業未払金の減少等によるものであります。固定負債減少の主な要因は、退職給付に係る負債の減少等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、54百万円余減少し、25億44百万円余となりました。これは、その他有価証券評価差額金及び利益剰余金の減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年5月14日公表の平成28年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税金等調整前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	882,601	843,526
受取手形及び売掛金	1,694,378	1,588,432
繰延税金資産	90,932	90,932
立替金	716,272	805,145
その他	100,985	275,446
貸倒引当金	△2,224	△3,575
流動資産合計	3,482,945	3,599,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,634,198	1,551,219
機械装置及び運搬具(純額)	55,735	52,483
工具、器具及び備品(純額)	8,477	6,870
土地	1,781,656	1,781,656
リース資産(純額)	122,565	134,711
有形固定資産合計	3,602,633	3,526,941
無形固定資産		
借地権	34,560	34,560
その他	274,641	246,241
無形固定資産合計	309,201	280,802
投資その他の資産		
投資有価証券	1,279,586	1,238,675
差入保証金	779,453	803,636
その他	541,823	448,883
貸倒引当金	△23,235	△19,135
投資その他の資産合計	2,577,627	2,472,059
固定資産合計	6,489,462	6,279,803
資産合計	9,972,407	9,879,710

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,377,425	1,199,651
短期借入金	2,578,658	2,841,658
リース債務	40,139	45,146
未払法人税等	115,084	41,959
賞与引当金	185,220	85,015
その他	293,588	353,407
流動負債合計	4,590,115	4,566,837
固定負債		
長期借入金	2,117,554	2,197,338
リース債務	91,839	100,652
長期末払金	165,168	143,156
繰延税金負債	172,539	154,800
役員退職慰労引当金	82,445	61,977
退職給付に係る負債	153,635	110,806
固定負債合計	2,783,182	2,768,731
負債合計	7,373,298	7,335,569
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,000	735,000
資本剰余金	170,427	170,427
利益剰余金	1,362,313	1,345,000
自己株式	△9,352	△9,440
株主資本合計	2,258,388	2,240,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	322,073	278,619
退職給付に係る調整累計額	18,647	24,533
その他の包括利益累計額合計	340,720	303,152
純資産合計	2,599,109	2,544,141
負債純資産合計	9,972,407	9,879,710

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業収入	10,702,960	10,363,451
営業費用	9,892,916	9,574,352
営業総利益	810,044	789,098
一般管理費	724,113	764,281
営業利益	85,930	24,817
営業外収益		
受取利息及び配当金	25,553	24,071
持分法による投資利益	17,656	16,862
その他	45,358	48,243
営業外収益合計	88,569	89,176
営業外費用		
支払利息	66,142	64,690
その他	4,137	9,385
営業外費用合計	70,279	74,076
経常利益	104,220	39,918
特別利益		
固定資産処分益	-	349
出資金売却益	-	64,956
特別利益合計	-	65,306
特別損失		
固定資産除売却損	0	4,236
関係会社清算損	-	9,772
原状回復費	-	8,280
特別損失合計	0	22,289
税金等調整前四半期純利益	104,220	82,935
法人税等	39,254	26,902
四半期純利益	64,965	56,033
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	64,965	56,033

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	64,965	56,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57,224	△43,453
退職給付に係る調整額	95,210	5,885
その他の包括利益合計	152,435	△37,567
四半期包括利益	217,401	18,465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	217,401	18,465
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益計 算書 計上額 (注)3
	輸出	輸入	国際	計				
営業収入								
外部顧客への売上高	2,431,337	4,139,455	3,975,057	10,545,849	157,111	10,702,960	—	10,702,960
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	82	—	82	62,317	62,399	△62,399	—
計	2,431,337	4,139,537	3,975,057	10,545,931	219,428	10,765,359	△62,399	10,702,960
セグメント利益又は損失(△)	△56,798	4,047	91,930	39,180	46,750	85,930	—	85,930

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、港湾関連、倉庫業及びその他の事業を含んでおります。

2. 調整額△62,399千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益計 算書 計上額 (注)3
	輸出	輸入	国際	計				
営業収入								
外部顧客への売上高	2,460,813	3,930,531	3,841,589	10,232,934	130,517	10,363,451	—	10,363,451
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	66,634	66,634	△66,634	—
計	2,460,813	3,930,531	3,841,589	10,232,934	197,152	10,430,086	△66,634	10,363,451
セグメント利益又は損失(△)	△81,085	6,748	48,965	△25,370	50,188	24,817	—	24,817

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、港湾関連、倉庫業及びその他の事業を含んでおります。

2. 調整額△66,634千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。